

『銀の風』は世界遺産「石見銀山遺跡」から着想を得ています。「石見銀山遺跡とその文化的景観」は人類の平和と人権の尊重をめざすユネスコの世界遺産に登録されています。

地域のみなさまへ

—院長、看護部長からのごあいさつ—

いぬる、にげる、さる。1月、2月、3月と、令和8年も松の内かと思いきや、年の初めは駿馬の如く走り去っていくようです。この間に2年に1度の診療報酬改定の詳細が決まります。それは、一定の大枠の中での配分ではありますが、同時に制度の変わる節目でもあります。

全国どこでも低負担で全うな医療を受けられる国民皆保険制度は、先人の努力によって築き上げられた根幹的な仕組みです。予想される社会構造の変化に合わせた「適者生存」は探らなければなりません、サステナビリティという唱い文句で安易に毀損されて良い訳はありません。予測に結果を委ねるのではなく、未来はこれから作っていくものという気概を持てればと思います。

銀は多くの化学反応の触媒として利用され、その抗菌作用も生かされています。医療の世界にも、すがすがしい銀の風が吹くことを願っています。

院長 山形 真吾

事務部長
板垣 譲次

病院事業管理者
西尾 祐二

看護部長
原 ゆかり

院長
山形 真吾

立春を迎え、三瓶山のふもとにも少しずつ春の明るさが感じられる頃となりました。日頃より当院を支えてくださる地域の皆さまに、心より感謝申し上げます。

今、医療を取り巻く状況は全国的に厳しく、人員や財源に限られる中で、医療をどう守るか考えながらの運営が続いています。その中でも、住み慣れた地域に必要な支援がつながり、途切れない医療を目指し、医療チームで声を掛け合い、助け合いながら日々のケアに向き合っています。また、地域の関係機関、施設とも力を合わせ、皆さまの暮らしを支える“地域で完結する医療”を育てていきたいと思ひます。

体調の変化や気になることがあれば、どうぞお気軽に声をかけてください。

看護部長 原 ゆかり

- 和** 1)大田二次医療圏の中核病院として、5疾病6事業を中心とした急性期医療を提供します。
2)病病・病診連携により、圏域に必要な医療提供に努めます。
誠意 3)地域での必要度の高い疾病に対し、保健・福祉と連携した予防から介護までの一体的医療サービスを提供します。
4)訪問看護等を通して在宅医療や地域医療の向上に寄与します。
奉仕 5)医療水準の向上と安全な医療環境整備に努めます。
6)職員相互の協調によるチーム医療の実践と、よき医療人としての人材育成に努めます。

- 地域のみなさまへ
—院長、看護部長からのごあいさつ—
- 診療科紹介／循環器科
- おおだの医療を支える
—病院スタッフの1日—
(経営企画課 医事室編)
- 『第28回日本腎不全看護学会大会長賞』受賞しました！
- 市立病院からのお知らせ
 - 活け花のご紹介
 - 「大田市立病院ホームページ」が新しくなります！
 - 「生活習慣病予防健診」のご案内
 - 「糖尿病教室」開催のご案内

『第28回日本腎不全看護学会大会長賞』受賞しました！

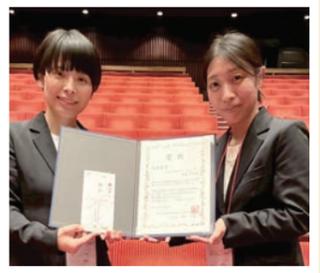
令和7年11月29日(土)・30日(日)に兵庫県神戸市で開催されました『第28回日本腎不全看護学会学術集会』において、当院の看護師による共同研究が高く評価され大会長賞を受賞しました。

発表のテーマは、「透析時運動療法を実施した患者の3か月経過した時点での気持ち～継続に向けた検討～」で、令和6年度より当院で導入した腎臓リハビリテーションにおいて、透析治療中に運動療法を取り入れた患者さんの思いや変化についてまとめたものです。

治療を受けながらも前向きに取り組もうとする患者さんの声に丁寧に寄り添った内容が評価されました。

今回の受賞は、日々の外来看護の中で、患者さん一人ひとりと向き合い、安心して治療を受けていただけるよう工夫を重ねてきた成果といえます。

今後も、患者さんの気持ちに寄り添った看護と質の向上に努め、透析患者さんが運動療法を継続できるような関わりを引き続き実践していきたいと思ひます。



看護部 外来(透析センター)
渡邊雅美 主任看護師(左)
大原優季 看護師(右)

市立病院からのお知らせ

活け花のご紹介

ボランティアにより四季折々のお花を総合受付前に日々活けていただいております。ご支援に、心より感謝申し上げます。



いけばな嵯峨御流
教授 重田卓雄(清風)様



「大田市立病院ホームページ」が新しくなります！

当院のホームページを令和8年4月に全面リニューアルします。新しいホームページでは、病院の理念『和』『誠意』『奉仕』をコンセプトにデザインし、患者さんに寄り添うスタッフ一人ひとりの温もりや優しさを感じていただけるよう工夫しています。

今後も、地域の皆さんから信頼される病院を目指し、「知りたい情報」がすぐに得られるよう、わかりやすい情報発信の充実に努めてまいります。

「生活習慣病予防健診」のご案内

令和8年4月より、協会けんぽに加入されている方を対象とした生活習慣病予防健診を始めます。詳しくはお勤めの事業所、または、当院 医事室(電話0854-84-7571)にお問合せください。

「糖尿病教室」開催のご案内

令和7年度第4回糖尿病教室します。みなさまのご参加をお待ちしております。(予約不要)

●日時：令和8年3月6日(金)

15時～16時

●場所：ココカラファイン薬局

大田市立病院店 2階会議室

大田市立病院HP



facebook



発行：

大田市立病院
広報委員会

大田市立病院の様々な情報をホームページ・facebookに掲載しています。

〒694-0063

島根県大田市大田町吉永1428-3

TEL：0854-82-0330 FAX：0854-84-7749



高橋 伸幸

大田総合医育成センター
副センター長/内科系教授
循環器科部長

循環器科は心臓と血管を専門として、これらの臓器や全身の血液循環に関わる病気の診断・治療を行う診療科です。急性心筋梗塞や急性大動脈解離などの生命に関わる緊急性の高い重大な病気から、高血圧などの生活習慣病まで幅広く診療します。今回は循環器科で診療している代表的な病態・疾患についてご紹介し

① 心不全

心不全とは、「心臓の働きが低下することで、息切れやむくみなどの症状が現れ、進行していくと生命を縮める病気」と定義されています。日本では、人口の高齢化に伴い急速に増加しており、大きな問題となっています。

心不全という病態は、原因が虚血性心疾患、弁膜症、不整脈、高血圧などさまざまであり、それらに適切な治療を検討しています。なお、心不全の患者さんは、ご家庭でも継続的な内服管理や減塩、毎日の体重測定などが必要であり、かかりつけ医、ケアマネジャー、訪問看護師、薬剤師など多くの職種の皆さんとも連携して対応しています。

② 不整脈

(特に心房細動)

高齢になると不整脈、特に心房細動に罹患される方が多くなります。心房細動になると、動悸がしたり、息切れや下腿浮腫などの心不全症状が出てくる事がありますが、脳梗塞になる危険性を非常に高める事も知られています。従って、心不全症状への対応に加えて、抗凝固療法の導入の検討や、場合によっては、アブレーションという根治術の検討のために高次機能病院をご紹介します事もあります。

なお、洞不全症候群や房室ブロックなどの徐脈性不整脈には、ペースメーカー植え込み術などの治療も行っています。

③ 心臓弁膜症

心臓弁膜症は、心臓にある4つの弁のいずれかが正常に機能しなくなる病気です。その中でも大動脈弁の開放が悪くなる狭窄症や、僧帽弁の閉鎖が悪くなる逆流症が主なものです。病状が進行するまで無症状な事もありますが、心雑音を呈する事が多いので、健康診断の聴診などで発見される事もあります。

当院では心臓超音波検査等にて弁膜症の病態を把握して、内服加療、手術などの適切な治療方針を検討するようにしています。

④ 虚血性心疾患

虚血性心疾患とは、心臓に血液を送る冠動脈が、動脈硬化などで狭くなったたり塞がったりすることで、心臓への血流が不足する病気の事で、狭心症や心筋梗塞などが代表的なものです。胸の痛みや圧迫感など虚血性心疾患が疑われる症状がある場合は、心電図、血液検査、心臓超音波検査、CT検査などから、診断そして治療方針の決定を行っており、高次機能病院とも密接な連携をして、場合によっては緊急搬送を含めて対応しています。

ちょんぼし
紹介

大田総合医育成センターの
仕事は何をされている
んですか？

島根大学からの実習生を対象に、外来、入院患者さんの診療に立ち会ってもらい、実際の医療現場を経験してもらうことで、実践的な知識や技術だけでなく、医療人として必要な姿勢や考え方を丁寧に指導しています。

その他、大田市立病院出前講座では、市民の皆さまがお住まいの地域に出向き、健康や医療に関心を持っていただくための講演を行っています。



菅森 峰 (副院長)
◆ 診察日
木曜日
金曜日 (第2・4)
※ペースメーカー外来
高橋 伸幸 (予約制)
◆ 診察日
水曜日

ぎんざんテレビ「銀の風」大田市立病院からのお知らせ」でも紹介します。

【放映日】
2月23日(月) 午後5時
※以降、
2月25日(水) 午後4時まで
再放送あり
★ぜひ、ぎんざんテレビでの紹介も
ご覧ください。

おおだの医療を支える一病院スタッフの1日

— (経営企画課 医事室編) —

医療現場の様子や病院スタッフの仕事をシリーズで紹介していきます。

経営企画課

医事室の

とある

1日

01 窓口業務 (受付、会計)

健康保険 (マイナ保険証等)、
各種医療証の確認

02 文書受付

03 予約業務

各種健診予約
(人間ドック・乳がん検診等)

04 各種問い合わせ対応

05 病床管理業務

データ分析、統計業務
(がん登録等の作成、提出)

06 診療報酬請求業務

01 窓口業務 (受付、会計)

受付では、診療のご案内や健康保険証の確認、各種手続きを行っています。会計では、診察・検査・お薬などの内容を確認し、医療費の計算とお支払いのご案内を行っています。



正確な医療費のご案内するため、必要な確認作業を行っております。混雑状況により、お支払いまでお時間をいただく場合がありますが、正確で迅速な対応に努めております。

02 予約業務

(電話) 0854-82-2180

患者さんのご都合に合わせて、予約日の変更、調整を行います。予約変更の際は、医事室までご連絡ください。

なお、初診の患者さんからのご予約は、一部の診療科を除き原則行っておりません。かかりつけ医からのご紹介・ご予約をお願いいたします。

03 病床管理業務

当院は、一般病棟・地域包括ケア病棟・回復期リハビリテーション病棟を有しています。一般病棟において治療をされる患者さんを対象に、病棟移動などの検討を行っています。



患者さんの状態や退院先に応じて適切な病棟への転棟調整を行い、各病棟の機能を最大限発揮できるよう取り組んでいます。

04 診療報酬請求業務

外来や入院に係る診療や検査などの医療費を保険制度に基づいて確認、計算しています。患者さんの自己負担分以外を保険者 (国民健康保険など) へ請求しています。

このほか

『DPCのデータチェック、
コーディング業務』を行っています。

入院診療に関する制度 (DPC) に基づき、入院中の病名や治療内容を確認・分類し、正しい入院医療費の請求につなげています。

※DPCとは、入院中の医療費を病名や治療内容に応じて、1日ごとの定額で計算する仕組みです。

『経営企画課 医事室』



医療費や保険についてお困りの際は、
お気軽にお声かけください。